



7月4日から8日までの5日間、日野町、甲賀市、東近江市の53事業所で日野中学校2年生197人が地元の職場で働くことから、社会人としての生き方を学ぶために職場体験を行いました。

一生懸命に仕事に励む中学生

職場体験 in 氏郷庵かどや



▲お菓子に入れる紙を折っている様子

お菓子の老舗、氏郷庵かどやでは2人の中学生が大福のトレイを並べたり、お菓子に入れる紙を折っていたり、たくさん仕事をしていました。中学生は、「ずっと立っていることが多いから大変だけど、上手にできた時はとてもうれしい！職場体験をして機械の使い方など、初めて知ることも多く、良い経験になった」と職場体験の大変さ、喜びなどを教えて頂きました。また、事業所の方は、「中学生が来てくれているおかげで仕事が速く進み、職場が明るくなる」と歓迎しておられました。職場体験中の2人はとても楽しそうに仕事をしていました。

1週間だけ先生に?!

職場体験 in 保育所

あおぞら園では、5人の中学生が来ていました。園の子どもたちは、「中学生が来てうれしい」と話していました。中学生は「園の子がぼろぼろご飯を落とすから大変だ」「小さい子と接するのは結構大変だ」という声もあつた反面、「ブロックやおままごとをして遊んで楽しい」という声もありました。先生方の中には「子どもが好き」「子どもと遊ぶのは楽しいから」という理由で保育士になられた方がおられました。中学生も本当の先生のようにでした。



▲中学生のミニ先生と水遊び!

編集後記

私たちは、職場体験を通して新しい発見や初めて体験することがたくさんありました。

取材をして、広報を作成して、大変なこともたくさんありました。しかし、原稿を作っていく間、形になっていく原稿を見ると、とてもうれしかったです。

自分たちで取材し、自分たちで作上げたこのページは、自分たち自身すごく力になりました。

たくさん良い経験をさせてもらって楽しかったです。ありがとうございました。



▲上山紗矢 (右)
藤川琴乃 (左)